

全体会合（2007年12月27日）のまとめ

本日の全体会合では、前回、榊原さんから提案いただきましたシナリオをさらに場面ごとに役割分担して作成いただきました詳細なシナリオについて議論しました。10時から始まり、年明け早々から取材・撮影をしていかないと3月のお披露目に間に合わないこともあり、予定の時間を延長して、13時過ぎまで食事もとらずの長丁場の会合でした。参加された皆さんお疲れ様でした。下記に今回の話し合いの主な内容を記載します。

1. 議事メモ

(1) 役割分担して作成した半田市紹介編・南吉映像のシナリオの詳細について

- ・ 役割分担して作成しているので、場面のつなぎの部分がしっくりきていないのではないか。
 - 半田市紹介編のまとめ役として、今回のシナリオを基本に榊原さんに全体の流れを調整頂く。
- ・ 子どもの目線からということであるが、実際に子どもがでてきた方がわかりやすい。子どもが本を持っている手元だけや後ろ姿だけでいいのではないか。場面ごとに子どもの存在・位置づけが違ってこないか。子どもを入れると演出に時間がとられるので、時間ももったいない。子どもにこだわらず、見る人の判断でどのようにとられてもいいのではないか。など数々の意見・案が挙がった。
 - これっという結論には至っていないが、方向性として、それぞれの場面でインタビューされる人から厚い思いを語ってもらって、見ている方の受け止め方の自由度を広げる流れとなった。
- ・ 同じ場面がでてくるところがある。→ 会合の中で、重複する部分を削除するなど調整を図った。
- ・ インタビューに関して、仮に30分とか1時間とかインタビューしても、編集して実際に使うのは数十秒になってしまう場合もあるので、その旨は相手にしっかり伝えて行う必要があるだろう。
- ・ 小学生のインタビューは、やはり岩滑小学校の学習発表会を行った子どもたちがいいということになった。→ 学校側と調整を図っていく。
- ・ この段階で、一度白石さんにお送りして助言を仰いだらどうかということになった。できれば、次回の1月16日の全体会合の際に、白石さんの意見も踏まえて修正したシナリオが出せるように年明けにはもらえたらという話となった。→ 窓口として鈴木さんをお願いする運びとなった。
- ・ インタビューされる側のガイドさんとして、大黒谷さんをお願いすることになった。
- ・ 前回、シナリオを固めてから、そこからイメージしてタイトル決めを行う予定でいたが、今回の会合では、時間がなく、最後ばたばたしており、タイトル決めまで至らなかった。次回決める。

(2) 今後の取材・撮影について

- ・ 南吉記念館の矢口館長さんへのインタビュー：1月18日（金）10時30分～または1月17日（金）14時～、合わせて18日（金）の9時から矢勝川の畑の手入れの撮影、また同時に、できる範囲で、記念館の中のジオラマ、ごんの風景の場面の撮影を大黒谷さんの指示に従って行う。
- ・ 成人式の撮影：1月14日（月）9時30分に雁宿ホール集合（8：50にJR亀崎駅集合経由）
- ・ 南吉が歩いた道の場面の紺屋海道、順正寺、同盟書林、JR半田駅の跨線橋などの撮影は、学生グループで日程調整して撮影頂く。（但し、JR半田駅の跨線橋の敷地内からの撮影は吉川さんに確認して頂いて、許可が必要の際は、臨機応変に吉川さん、名倉等が同行する）
- ・ 小栗大造さんへのインタビューの日程・段取りは、榊原さんをお願いして調整いただく。

(3) 次回の全体会合

- ・ 1月16日（水）14時～ 半田市市民交流センター（クラシティ半田）
 - 半田市紹介・南吉編のタイトルについて
 - 半田市紹介・南吉編の取材・撮影の経過確認および今後の日程調整
 - 3月末に完成する予定の鈴木さん担当のドキュメンタリー編のあらすじ、シナリオについて
 - 駅フェスにおけるお披露目の企画の内容、人員体制などについて（場所は会議室で決定）